



 発行所
公益社団法人 全国珠算教育連盟
青森県支部
所在地 三沢市中央町4丁目4-6
☎ 0176 (51) 5018
支部長 斎藤拓哉
責任者 福士隆行

令和 6 年度 臨時総会

令和 7 年度支部臨時総会が 4 月 13 日（日）『リンクステーションホール青森』に於いて開催された。今回は講習会の時間を確保したいため、常任委員会終了後の 10 時 50 分に開会、斎藤拓哉支部長より「珠算検定の受験者数は、受験料が上がったのにもかかわらず前年比とほぼ同じ状態である…」、また恒例の「謎かけ」などの挨拶からはじまった。

議長に楠美一郎副支部長を選任し、議案審議では「令和 7 年度事業計画ならびに収支予算の承認を求める件」と「役員の変更について」が審議され、いずれも賛成多数で承認されました。協議報告事項では、「受験者数の申し込みについて（追加申込の廃止）」の説明と協力要請などが話し合われました。なお新役員名簿は「名誉顧問申請中」のため 8 月の定時総会で発表となります。



〈 珠算教育士免許証の授与 〉

その他、全日本珠算選手権大会支部予選・第 55 回青森県珠算競技大会の要項・申込書が配布され三上多恵子副支部長の閉会の言葉で予定通り終了した。



珠算指導者講習会 令和 7 年 4 月 13 日 リンクステーションホール青森 研修部長 佐藤 淳子

『読上算の技術指導』をテーマに木村弘先生（宮城県支部長）を講師にお招きして開催されました。青森県支部の会員をはじめ遠くは群馬県、山形、宮城、秋田からもご参加頂き、指導者の皆さんの関心の深さを感じられる講習会でありました。

◎読上算の基本→「願ひましては～」からスタートして「～では」までの基本的な読み方の指導。

◎読上算の注意→①数字の読み方 4(よん) 7(なな)と読む、②読上げの速度 問題総字数÷秒数＝読上げの速さ(例・全日本珠算選手権 180 字÷36 秒＝秒速 5.0 字というスピードで読まれている)その他の注意点として、読む姿勢・声・聞き取り易さ、などが挙げられた。

◎教室での練習→全員が「読み上げ暗算」から練習を開始して出来なくなった生徒は算盤を使って読上算に移るように工夫し、競技選手の練習は一般の生徒が帰ってから指導をしている。



◎読上算の実践練習→声の大きさ、気持ち、発音やアクセント、抑揚やリズム、息継ぎ発声等の指導を受けた後に各県 1 名ずつ読上げの実践練習をしました。また、8/8 に京都で開催される全日本珠算珠算選手権で読み手デビューされる須藤亨仁先生による読み上げも披露され、講習会は最後の質疑応答まで大変有意義なものとなりました。



アメリカンスクール ソロバンエディケーション ワークショップ



去る4月16日(水)米軍三沢基地内ソラーズ小学校に於いて、標記ソロバン教育の体験学習が開催された。この行事は、昨年までコンテストとして約35年に渡り継続されていたが、今回からは目的・内容などを変更し実施されました。



ソラーズ小学校5年生67名の生徒を中心に、教育局からは2名、ソラーズからは日本文化担当者を含む8名の教師と青森県支部から7名が参加した。



開会はファーガソン教育長の歓迎挨拶から始まり、内容は「そろばんキットの組み立て」を主に「そろばんの歴史・仕組みと操作方法」などが約2時間行われ、閉会では支部長の日米友好の挨拶とソラーズのヘンリー・ルフェーブル校長の御礼の挨拶があり終了となった。



全国珠算研究集会～オンライン～

本部主催による標記集会が開催され、本県からは10名の会員が参加した。

第1講座は、珠算教育研究所の島岡成紀先生が軽妙な語りで「そろばん資料館」を紹介、見学をお勧めしますが事前の予約が必要となります。第2講座は、沖縄県の宮城三四郎先生が動画を中心に、授業内容と塾行事を展開され、メモを取るのも忘れ楽しく拝見しました。第3講座は、愛知県の青木龍輔先生が、初歩から選手までの指導及び育成方法が紹介され、違和感なく聞くことが出来た。第4講座は、香川県の壺井英貴先生が、自分の失敗体験を淡々と述べられ、貴重な人生経験を拝聴し「何かに導かれて、そろばんの先生になった方」と感じました。今回は、第2講座について寄稿がありましたのでご紹介します。



◆◆◆◆ 第71回全国珠算研究集会を受講して 三沢地区 船橋 香苗 ◆◆◆◆

去る3月29日・30日、全国珠算研究集会にzoomで参加しました。この2日間に渡り、4名の講師の方々のお話を聞かせていただきました。その中でも、31歳最年少、沖縄県支部の宮城三四郎先生の講義がとても印象に残りました。まず、講義の中で見た授業の様子に衝撃を受けました。そろばんを片手に高く持ち、童謡をそろばんに因んだ歌詞に変え、替え歌を歌って踊っていました。子供たちは皆ノリノリ♪

そして、塾便りの題名も、プロバスケットボール選手、『マイケル・ジョーダン』を文字って、『マァ、イケル! JUDAN (十段)』にしたり、生徒たちには『Amazon』みたいなロゴで、『Anzan』としたTシャツを作って着せたり、九九を覚えた生徒にはお菓子をあげて、ほかの生徒にも九九を早く覚えてお菓子をもらおう! という子供の心理を上手く使った作戦! ? など、楽しいことをされていました。講義の最後には、三線でBEGINの『オジー自慢のオリオンビール』の替え歌を披露して下さい、講義が終わってもしばらくはこの歌が頭から離れませんでした。視覚にも、聴覚にも楽しい講義で、三四郎先生の凄さを見せつけられました。

こんな楽しい先生なら子供たちは絶対楽しい! そう思わせる先生でした。私は到底そうはなれませんが、参考にさせていただき、楽しく学べるそろばん教室を目指そうと思いました。現状維持ではなく日々勉強! 日々前進! で、珠算教育に取り組んでいきたい、そう考えさせられる楽しい講義でした。

検定試験 十段合格者



第425回検定試験 令和7年1月26日 施行
暗算 嶋田心二郎 (弘前地区)

第426回検定試験 令和7年3月23日 施行
珠算 山内 勇和 (八戸地区)
暗算 守谷 涼真 (三沢地区)

令和7年6月～9月までの 行事予定表

6/8 (日) 青森県大会 兼 東北七県予選…リンクステーションホール青森
6/22 (日) 下級検定
7/20 (日) 第428回検定
8/1 (金) 東北七県大会…ホテル鹿角 (秋田県・鹿角市)
8/8 (金) 全日本珠算選手権…国立京都国際会館(京都府・京都市)
8/24 (日) 常任委員会・定時総会・講習会…リンクステーションホール青森
8/31 (日) 下級検定
9/28 (日) 第429回検定